



古紙偽装問題等に係るエコマーク事務局の対応状況について(3)

◆ 適正使用が確認された認定用紙の再掲載について(第二次分)

古紙パルプ配合率の偽装問題に対し、エコマーク事務局では、エコマーク認定用紙(情報用紙、印刷用紙、包装用紙)について基準への適合を確認するため、製紙工場に対して現地監査・サンプリング分析を行っています。

今般、大王製紙株式会社の認定製品のうち下表のNo1, 2の製品について、現地監査及び分析の結果、基準適合が確認されましたので、エコマークホームページへの掲載を再開します(同社の製品については、1月22日よりホームページへの掲載を見合わせておりました)。併せて、同様に問題ないことが確認された他の製紙会社1社の認定用紙1商品(古紙パルプ配合率70%以上)についても掲載を再開します。

エコマーク適正使用が確認された用紙に係る認定商品一覧(第二次分)

No	認定番号	商品ブランド名	契約者名	古紙パルプ配合率
1	04107016	グリーンユトリロL	大王製紙株式会社	70%以上
2	05112498	圧着葉書用紙パワーブライトメール	大王製紙株式会社	70%以上

*本表の2商品は、エコマーク使用契約の解約手続き中です。

なお、エコマーク事務局では、他の製紙会社の認定製品についても、サンプルの分析を進めています。現在、サンプル数が多く、検査に若干時間を要していますが、問題ないことが確認された製品について、順次、ホームページへの掲載を再開してまいります。

以上

本件に関する連絡先:
エコマーク事務局 総務・契約監査課または基準・認証課
TEL03-5114-1253または
03-5114-1255
FAX03-5114-1257
〒106-0041
東京都港区麻布台1-11-9 ダヴィンチ神谷町2F